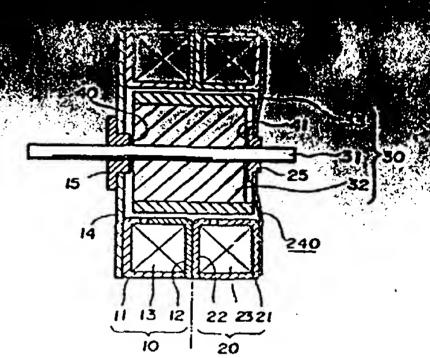
Registre Exercisional Solie Ville and it solice from

(71) FUJI ELELETROCHEM COLTD (72) ((1) (51) Int. Cl. H02K5/167,F16C27/02

PURPOSE: To enable mass production of miniature motors having uniform characteristic with low fluctuation, by constructing the rear plate of motor case with a belleville leaf spring.

CONSTITUTION: A bearing bush 25 is fixed to the central hole of a rear plate 240 made of a leaf spring, and a belleville spring is formed around the bearing bush 25. When three parts of front half section of stator 10, rear half section of stator 20 and a rotor 30 are assembled and secured, a plain washer 40 is placed between a bearing 14 and the spacer 32 of the rotor 30, while a simple plain washer 43 is placed between the rear plate 24 and the spacer 32. Axial dimensions of the plain washer 41 and the spacer 32 are designed such that the rear plate 240 is properly bent to the right under an assembled state. The leaf spring rear plate has large diameter and wide linear spring force range against displacement, and thereby a constant spring force is produced irrespective of some dimensional error of parts, thus producing uniform pressurizing force of rotor 30.



スラスト のバネカ 甘および いという

- 夕全体の するスペー てローダ3 との狭い空 寸独バラつ . 木の変位量) こののバネカ、 :位置決めず

みなされたも ト方向に位置 にした小型モ **6** . .

1,12821 受ブッシュ15 来と全く同じで 一サ、372それに 0の構成も従来

は、ヨーク部品2 は従来と同じであ ト24が板バネ製 る。板パネ製後ブ ブッシュ25が取 パネ状に済血して

- 夕後半部20とロ ll合わせて固むする カスペーサ3.2間に こ、後アルート24 执な平座金411を挟 いて、平原金412 法は、板バネ製後で

特開昭64-30436(3)

レート240を適宜に右側へ扱めるように設計さ れている。板バネ製後プレート240が右側へ扱 められることにより、これのパネ力がロータ30 を前アレート14方向に常時加圧することになる。 この加圧力でロータ30がスラスト方向に位置決 めされる.

板バネ製後プレート240の有効バネ部分は従 来のような小さなバネ座金よりはるかに大径であ るので、その変位量に対するパネカの直線範囲は 非常に広くなり、各部品に多少の寸法飢乏があっ ても(バネの狼み丑にバラつきがあっても)、一 定のバネカが発生し、ロータ30の加圧力は均一 になる。

(死明の効果)

以上詳細に説明したように、この発明にかかる 小型モータの軸受精道は、モータケースの後アレ ートを皿バネ状の板バネで構成し、該後プレート に取付けられた軸受ブッシュを該後アレートのバ ネカでモータケースの前プレート方向に常時加圧 する構成としたので、モータ構成部品の寸法額差

によって租立時の後プレートのバネ変位量がバラ ついても、これのパネ力はほぼ一定であり、従っ てロータをスラスト方向に位置決めする加圧力も りっになり、製品間のバラつきの少ない特性の揃 った小型モータを安価に丘鹿することができる。 4. 図面の簡単な説明

- 第1図は本発明を適用したクローポール永久磁 石型ステッピングモータの構成図、第2回は従来 のクローボール永久磁石型ステッピングモータの 構成図である。

10…ステータ前半部

14… 前アレート

15… 軸受ブッシュ

20…ステータ後半部

24…後プレート(従来)

240…板バネ製後プレート

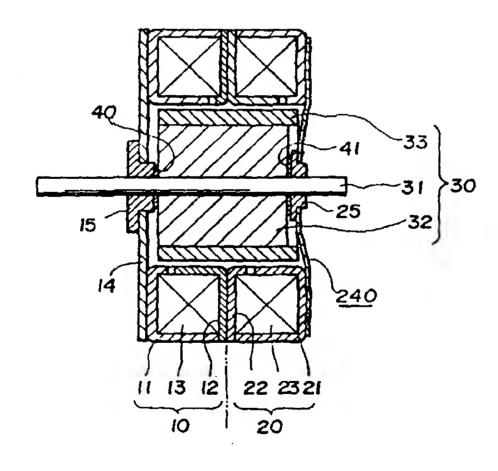
25… 軸受ブッシュ 40.41… 平座金

50…バネ座金(従来)

30 ... ロータ

31…ロータ軸

第 1 図



第 2 図

